


系	統	有機金属化合物からなる硬化促進剤
特	長	フィンガーシールの低温での硬化を促進する。
用	途	フィンガーシール専用硬化促進剤
配	合 比	1液型
荷	姿	7 gビン (フィンガーシール 2 k gセット用) 18 gビン (フィンガーシール 5 k gセット用) 1 k gプラスチック容器 (フィンガーシール5 k gセット用)
外	観 性 状	無色透明液状

可使時間の目安

温 度 [°C]		フィンガーシール			
		5	10	20	30
フィンガーシール 促進剤添加量	ビン	2本	1本	使用しない	
	プラ容器	36 g [*]	18 g [*]	使用しない	
可使時間 [分]		35	30	20	12
指触乾燥時間 [時間]		5.0	4.0	3.5	2.5

^{*}フィンガーシール5 k gに対する添加量

比	重	0.99 (液比重)
貯	蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消	防 法 による 区 分	危険物 第4類 第4石油類 非水溶性
毒	物 及 び 劇 物 取 締 法	該当しない
使	用 方 法	1) 低温時の硬化促進のために所定量を使用する。 2) フィンガーシールの攪拌容器を換えて、2回目の混合攪拌時に加える。 3) 促進剤の量が少ないので、電動攪拌機を用いて十分に混合攪拌する。
使	用 上 の 注 意	1) 促進剤を入れすぎると、硬化物が硬めの性状となるため、できる限り使用しない。 2) 促進剤は、フィンガーシール1セットに対して、ビン2本 (フィンガーシール5 k gに対して36 g) を限度とする。

 注 意

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 健康上、注意を要する物質を含有しています。 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。 |
|--|